

心れあいネットワーク

平成22年12月1日

# 大淀町 社協だより

2010  
No.5



発行所／社会福祉法人 大淀町社会福祉協議会

〒638-0821 大淀町下淵1223番地 TEL 0747-52-1941

この社協だよりは、共同募金の配分金と善意銀行の助成金により作成しております

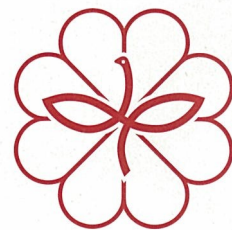


# 地域で活躍する人

# 民生委員・児童委員

福祉への架け橋やくらしの相談を行っています

民生委員  
の  
マーク



民生委員・児童委員

並びに、主任児童委員（以下、民生児童委員等という。）は、「民生委員法」と「児童福祉法」に基づき、厚生労働大臣から委嘱され、地域の中で常に住民の立場に立って、相談や必要な支援の橋渡しをするボランティアです。私たちのまちで一緒に生活しながら、その地域の最前線でご活躍いただいています。

に岡山県が設置した「済世顧問制度」、大正六年に大阪府が設置した「方面委員制度」が源であるといわれています。当時は、生活困窮者の救済といったイメージが強い活動でした。しかし、近年の核家族化や生活様式の多様化等により、児童虐待や子育て不安の問題も増加しており、多方面での活動が期待されています。

保育園と協働で赤ちゃんが生まれたご家庭を訪問する「こんにちは赤ちゃん事業」も実施しています。

住まいの地区を担当されている民生児童委員等が掲載される予定です。暮らしや生活に困ったときは、地区の民生児童委員等に気軽に相談ください。福祉への架け橋として大きな味方となつていただきます。

十二月一日には、大淀町で新たに四十七名の民生児童委員等が委嘱されました。町広報紙（一月号）には、お

住まいの地区を担当されている民生児童委員等が掲載される予定です。暮らしや生活に困ったときは、地区の民生児童委員等に気軽に相談ください。福祉への架け橋として大きな味方となつていただきます。

歴史を遡ると、民生児童委員等は、大正五年

大淀町民生児童委員協議会では、大淀町や

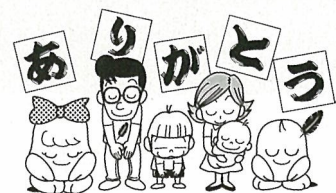


## 赤い羽根共同募金（街頭募金）報告と歳末たすけあい募金のお願い

10月1日～3日の3日間で下記の募金が集まりました。ご協力ありがとうございました。

場 所	金額(円)
下市口駅	9,949
オークワ大淀西店	11,371
吉野ストア新野店	11,689
ライフ大淀店	14,191
道の駅iセンター	31,553

12月1日～31日の1か月間、歳末たすけあい募金が行われます。各地域で「歳末たすけあい募金」の封筒配布していただいたりしています。師走のお忙しい時期ではございますが、障がい者やねたきりの高齢者の方の支援の為ご協力よろしくお願い致します。





## ふれあい活動センター



お花見や敬老会、野外活動やクリスマス会など各種イベントもあります。

- ・月・木 開催
- ・一日のスケジュール
- ・健康チェック
- ・体操
- ・手芸、音楽療法、カラオケ等
- ・昼食
- ・入浴

### ふれあいデイサービス



お問い合わせ先

☎0747(五)四(五)三三

参加者募集中です!

概ね六五歳以上の方はご利用いただけます。笑うこと・話をすることは脳の活性化につながります。

大淀町にお住いの、

水曜日 第一・第三

パソコン教室

金曜日 午前・午後

書道教室

日曜日 第一・第三

### 各種教室



## 社協(地域福祉)の事業を紹介します。 お知らせ

### 「地域福祉権利擁護事業」

認知症高齢者・障がい者(児)などの方の福祉サービス利用や日常的な金銭管理のお手伝いを、専門員がおこないます。

### 「ちいきふれあいサロン推進事業」

地域でのサロン活動についての相談や専門機関の紹介などの支援をおこなっています。

### 「リフト付きカー貸し出し事業」

高齢者・障がい者(児)の方で車いすで乗ることができる自動車の貸し出し(有料)をおこなっています。

### 「ボランティア活動推進校助成事業」

町内の小中学校で行われているボランティア活動に対して助成をおこなっています。

### 「生活福祉資金貸付事業」

貸付申請および相談窓口として、適正な貸付と生活支援に努め、要支援者の更生支援を、地域の民生児童委員の協力を得ておこないます。

### 「社協だより発刊事業」

社協や福祉に関する情報を紙面でお知らせしています。配布は、町広報紙の折り込みか事務局の窓口でおこないます。

### 「ホームページ」

地域での福祉活動や社協の情報をホームページで紹介しています。  
<http://www.oyodo-syakyo.jp>

### 「配食サービス事業」

町から委託され、町内の独居高齢者の方に月に1回のお弁当を民生児童委員の協力を得て配食をおこないます。

### 「ボランティア保険窓口業務」

ボランティア保険に関する加入申し込み受付や相談をおこないます。

### 「善意銀行」

住民さんからの預託を集め、町内の福祉活動の資金に割り当てています。詳しくは、「善意銀行だより」をご覧ください。

### 「共同募金」

募金活動を通じて、町内のいろいろな福祉活動などに活かされています。また、県本会を通じ県内の活動にも役立っています。

### 「心配ごと相談」

月に2回、役場で民生児童委員などの専門家が相談の受付をおこなっています。



# ほうかつ日和

～頼れる地域のサポーター～

血液や体液、排泄物などは感染の恐れがあると考えなければいけません。



● 感染症って？  
感染症とはウイルスや細菌などの微生物が体内に侵入して引き起こす病気をいいます。

その他に、接触感染や経口感染、血液感染などの感染経路があります。

● 空気感染  
空気中の細菌を吸い込むことで感染します。ほしかや結核などが代表的です。

## 病気の神さん出番なし



早くから予防に取り組むことは、冬場も健康的に過ごすためには非常に重要なことです。

「うがい」  
外出後などは、必ずうがいを心がけましょう。市販のうがい薬などの使用も、予防に有効です。

● 地域包括支援センターでは「家族介護者教室」や「出前講座」などでもお話ししますので、お気軽にご相談下さい。



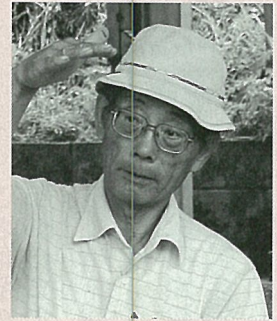
● 手軽な感染予防  
冬場には風邪やインフルエンザだけではなく、ノロウイルスなどの感染症も流行ります。これらの感染症は日頃からの心がけしだいで予防することが可能です。

では、予防方法をご紹介します。  
「適切な手洗い」  
流水でよく流し、指先や指の間、爪の間を念入りに洗いましょう。手首も忘れずに洗い、清潔なタオルで拭きましょう。

その他にも、予防接種を行うことも大切です。また、人ごみを避けたり、部屋の換気や加湿、十分な睡眠、バランスの良い食事も大切です。体調が優れない時は、早期に通院するよう心がけましょう。

## たくみ 匠 ～地域で輝く元氣人～

このコーナーでは、町内で福祉の活動をしている人を紹介します。第1回目は、中増区でサロン活動で活躍



更井吉則さん(中増)

されている「更井さん」です。組織の立ち上げで中心になって活躍され、サロン開始後はチラシの作成など裏方として皆さんを支えてくれています。

### 匠のひと言

地区の皆さんが持っている力を生かせるよう支援し、参加者がいきいきできるようサロンを支え続けたいです。

※サロンの詳細は、ちいきふれあいサロン情報誌(11月発刊)紙面にて

各種登記のことなら(相談) 無料

### なかで 中出司法書士事務所

大淀町土田二八四一九 ライフ・コーナン横  
JA西部支店前  
☎〇七四七(五二)六五七七